

絆

赤井むつみ後援会便り第45号

笑顔あふれる温かい町に！

2019年9月 発行



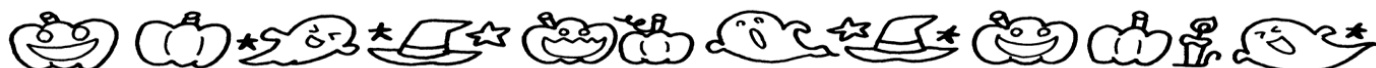
決算委員会終了！

一般会計 収入（歳入）	192億1,563万円	（昨年は146億6,750万円）
支出（歳出）	186億1,010万円	（昨年は141億5,919万円）
貯金（基金）	86億1,280万円	（昨年70億2,796万円）
借金（町債）	124億8,062万円	（昨年130億46万円）

30年度の決算も黒字決算となり、5億円を貯金し、貯金(基金)の総額は約86億円になりました。

しかし、収入を見るとホタテのへい死という危機的状況により、町税が減収。地方交付税も約6千万円減っています。ふるさと納税は大きく伸びましたが、国の規制で今後はあまり期待できません。借金が昨年同様着実に減っていることは良いことですが、今後益々の人口減少や、国の方針等を見ると、決して安心できる現状ではありません。

今月の千葉県での台風被害もそうですが、全国的に大きな災害が増えてきており、決して他人ごとではありません。日常的に行政と情報共有をしっかりと行い、自分たちでできることは自分たちで、町全体で行うことはしっかりとお願いをしながら、みんなで安心安全な町を築いていかなければなりません。人口が減っても、繋がりの強さは強化されるよう努力していきますので、これからも多くのご意見、ご指導をよろしくお願い致します。



決算から見たもの

30年度も、がん検診の受診率の低さが目立ちました。町民ドックや特定検診など、八雲町は町民皆様の健康維持に非常に力を入れています。がん検診も同じで、早期発見・早期治療が第一ですから、是非、ご家族や職場で声を掛け合って、みんなで受診しましょう。

私事ですが、今月はお二人の大切な仲間が、がんで亡くなられました。ガンが見つかったから、あっという間にお亡くなりになり、ご家族はもちろん私たちも大変ショックでした。日常の忙しさに追われ、自分のことはつい後回しになってしまう事が多いのですが、日ごろのチェックを心がけ、心身ともに健康な日々を過ごせるよう、お互いに努力しましょう！

決算委員会では、予算が予定通り使われ、成果につながったかどうかを審査するのが目的ですが、教育や文化のように、数字だけでは測ることが出来ないものや、成果が見えるまで時間がかかるものもあります。総合病院の奨学金制度の利用で、4人の学生が薬剤師目指して頑張っているという嬉しい話もありました。結果を急がず、じっくり見守ることも大切だと改めて感じました。

一般質問

問1 『町民誰もが安心して過ごせる八雲町に！』

全国的に少子高齢化・人口減少が進む中、ここ最近の八雲町はUターンの若者や移住者等により、減少カーブが少し穏やかになってきています。外国人就労者等も増えつつある中、全ての町民が安心安全に過ごせる対応が必要です。

- ① 八雲町を訪れる外国人のために、案内表記は外国語で行うことも必要ではないでしょうか。
- ② 外国人就労者のための相談窓口の明記や紹介が必要ではないでしょうか？
- ③ 『町民』という言葉に対する解釈の仕方をはじめ、各種案内やチラシの表記を、わかりやすく丁寧に行う必要があります。

答 『十分配慮し、丁寧に対応する』

- ① 外国人宿泊数は1%と規模が小さい。パノラマパークに多言語の観光パンフを設置し、観光物産協会のホームページにも多言語で若干紹介している。
- ② 道でも取り組んでいるので、八雲町としても対応が必要。災害時の避難については、町の中にQRコードを使った案内も考えられる。
- ③ 町民皆様への周知については、わかりやすく丁寧に行う。

再質問

八雲は1%ということですが、外国人が多く来ている自治体はホームページ上や町中で多言語の案内が充実しています。だから来やすいということもあると思います。外国人就労者が安心して働くためにも、相談窓口の明確化は必要だと思いましたがいかがでしょうか？

答弁

来年からそうしたことにも目を配りながら進めたい。また、商工労政課を中心に窓口を設置し、来年から相談を受け付ける形で考えている。



問 『エネルギー地産地消の実現を！』

八雲町において、エネルギーの地産地消は十分に可能だと思います。エネルギーの地産地消は、今まで外へ出ていたお金が地域を循環するという理想的な仕組みが出来ます。町長の公約にも掲げられていますので、ぜひ実現してほしいのですが、実現に向けての課題と可能性をお示ください。

答 『様々な可能性を含め、幅広く研究を進める』

自治体新電力については「発電コストの低い独自電源、または電力の確保」「町内企業や住民の需要の確保」「それらをビジネスとしてマネジメントする能力や体制」が大きな課題。ただ、可能性はありかなしかと問われると、もちろんある。以前のブラックアウトのようなことが起こらないようにしたいと考えている。今後、国や道からのいろいろな情報を集めながら、出来れば町全体で行いたい。一部地域からでも始めて行けるよう考えている。新庁舎等々を考えると、その辺を十分考慮しながら施設整備を行っていく。



日々の生活になくてはならない電気ですが、その電気代は中央の大きな電力会社へ流れて行きま

す。そこを、八雲で作られた電力を使うと、私たちのお金は八雲にとどまることになります。そのことが巡り巡って、町の財政にも良い影響として現れるので、地産地消の早期実現したいですね！

今、注目！

昨年12月から、議会の映像配信が開始されました。ライブでも録画でも見ることは出来ますが、ご覧いただいている方はまだ少数です。議会は見ている面白いものではありませんから、テレビのように家族そろって見ていただくことは難しいと思いますが、お時間のある時には、是非一度ご覧ください。八雲町の旬の話題を知っていただければと思います。

◎7月23日に熊石地域・落部地区・八雲地域の3か所で議会報告会を行いました。私は八雲地域担当で、平日の日中に行ったのですが、「こんな時間にやったら、働いている人は来られない」「本当に町民の意見を聴く姿勢があるのか？」等々厳しい意見をいただきました。それでも参加して下さった19名の皆さまからは、八雲町の今とこれからを真剣に考え、熱心なご意見をいただきました。『新庁舎の場所と内容について』『議員定数と報酬について』『給食センターについて』『新幹線と在来線について』等々。今後もより多くの皆さまの声を聴かせていただくために、どんどん出かけますので、是非、よろしくお願い致します。

◎役場庁舎の建て替えの建設地別概算工事費が示されました。(決定ではありません！)

1. 現庁舎敷地での整備計画

- A-1 庁舎(2階建)を現状と同規模で新築した場合(公民館・町民センター・資料館はそれぞれ現敷地において建て替え) 40億4,900万円
- A-2 役場庁舎(3階建)に教育委員会と保健福祉課窓口を統合(公民館・町民センター・資料館は現敷地において建て替え) 42億3,900万円
- A-3 役場庁舎(5階建)・保健福祉課・公民館(町民センター、資料館は現敷地において建て替え) 46億8,900万円

2. 養護学校及び病棟敷地での整備計画

- B 計画規模の庁舎+公民館+町民センター+郷土資料館の新築 2階建 60億8,000万円
- C 養護学校を改修+新築 2階建 43億5,000万円
- D 養護学校及び病院病棟部を改修 23億5,000万円

※今後町民アンケート(町民3,000人を無作為に抽出)や懇談会の話し合いを基に計画を進めて行くそうですので、お手元にアンケートが届きましたら、積極的にご意見をお寄せください！

◎研修牧場に続いて、商工会との株式会社構想も！(総務委員会で報告がありました。)

資本金1,000万円程度を想定し、町と商工会で株式会社を設立。代表取締役を町長とし、地域おこし協力隊を中心に研修を行い、終了後は創業・事業継承・就業につなげていくという、(仮)八雲町まちづくり会社の説明が、総務常任委員会で行われました。産業人材確保・育成が目的で、自ら起業できる質の高い商工人材の育成を行うということです。



今年も生涯学習フェスティバル!

(主なものを紹介)

- ☆宮沢賢治作品の朗読会：10月5日(土) 13:30~15:30 図書館
- ★お菓子作り&レジン作り：10月6日(日) 13:00~14:00 シンフォニー
- ☆小学生の将棋教室：10月19日(土) 13時30分~15時30分 シルバープラザにて
小学生の参加はもちろん、一緒に将棋をして下さる大人の方も大歓迎です!
- ★ジオパークツアー 10月26日(土) 9:00~15:00 八雲町公民館集合・解散
- ☆ハロウィンイベント：10月27日(日) 12:00~16:00 はぴあやくも
大人も子どもも、コスプレで大いに楽しみましょう!
- ★茶道を楽しむ会：11月3日(日) 10:00~15:00 梅雲亭
- ☆お年寄りと子どもの集い：11月9日(土) 10:00~12:00 公民館で火起こし体験と
燻製づくりを行います。参加費 子ども300円 大人400円
- ★うまいもの自慢 in 落部 11月10日(日) 10:00~13:00 落部支所
- ☆健康料理教室 11月15日(金) 18:00~20:00 カフェ SENTO
- ★家庭教育支援講座：11月27日(水) 19:00~21:00 八雲町公民館
- ☆幼児教育後援会：11月28日(木) 10:00~12:00 八雲町公民館
- ★キッズパフォーマンス：12月 7日(土) 13:00~16:00
◇会 場 八雲町民センター 頑張っている子どもたちを、是非、応援に来てください!
- ☆クリスマスイベント：12月22日(日) 12:00~16:00 (予定)

詳しい内容は、今後、町広報やチラシでお知らせがあります!!

10月4日(金) 18:30~ はぴあ八雲で イジョンミ コンサートが行われます。
 迫力満点の歌声を、是非、お楽しみください!! (主催; シンフォニー応援団)
 前売り券発売中! 1,500円 詳しくは、やくもシンフォニーへ



先日、ユースラップ公園で行われた農業まつりの反省会に参加させていただきました。農業の青年たちが、何とか農業を通じて八雲町を活性化したいという熱い思いが伝わってきました。八雲町で生産される牛乳のおいしさ、野菜のおいしさをより広く知ってもらいたい。そのためにも町民皆様にそのおいしさを感じてもらいたいという意見がたくさん出ていました。耳吊り大会の時にも、漁業の青年たちが同じような思いで頑張っていました。一次産業を担う若者たちが互いの思いを一致させ、一緒に進んでいこうとする姿はとても遅しく、頼もしかったです。私もただ見ているだけでなく、全力で応援していこうと改めて思いました。

赤井むつみ後援会連絡先 八雲町住初町126
 FAX=62-3632 電話=080-5588-2090 (赤井)
 赤井自宅 栄町56-12 (栄町3区) ☎ 63-2090
 ホームページは「赤井むつみ」で検索してください!

